会社名セガサミーホールディングス株式会社代表取締役会長兼社長里見治(コード番号 6460 東証第一部)執行役段基本毎日の<td

平成18年3月期中間期業績予想の修正に関するお知らせ

平成17年5月24日に公表いたしました平成18年3月期(平成17年4月1日~平成18年3月31日)の中間期業績予想を下記のとおり、修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1.中間期業績予想(連結) (平成17年4月1日~平成17年9月30日)

(単位:百万円、%)	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表値(A)	240,000	28,000	9,000
今回修正値(B)	243,000	42,000	18,000
増減額(A - B)	3,000	14,000	9,000
増減率	2%	50%	100%
(ご参考)前中間期実績			

<修正の理由>

当中間期の売上高につきましては、全事業セグメントにおいて、概ね順調に推移し、前回発表値を若干上回る見込みとなりました。

利益につきましては、パチスロ遊技機事業において利益率の高いサミーブランドパチスロ機の構成比率が高まったこと、パチンコ遊技機事業においてサミー直販を中心とした販売台数の増加に伴い販管費が減少したこと、アミューズメント機器事業において大型メダルゲーム機「スターホース2 ニュージェネレーション」など高付加価値製品の販売好調によって利益率が向上したこと等により、当初計画と比較すると経常利益は140億円の増加となる420億円、中間純利益は90億円の増加となる180億円となる見込みです。

- 2.中間期業績予想(単独) (平成17年4月1日~平成17年9月30日) 当中間期における単独の業績予想の修正はございません。
- 3.通期業績予想(連結・単独) (平成17年4月1日~平成18年3月31日)

パチスロ遊技機事業において、9月末より出荷が開始されるサミーブランドパチスロ機「ウルトラマン倶楽部 ST」の販売好調、サミーの歴史的ヒットタイトル「アラジン」の後継機種の第3四半期における販売計画、アミューズメント機器事業における高付加価値製品の販売好調、アミューズメント施設事業における「甲虫王者ムシキング」ならびに「オシャレ魔女 ラブ and ベリー」のカード販売の好調などが当下半期の業績に寄与してまいります。中間期における実績とこれら要素を考慮し、通期業績予想(連結・単独)につきましても見直しを行っており、11 月下旬に予定している中間決算発表時に公表をさせていただく予定です。

以上